

ゾーニングパターン

		東寄せ型	西寄せ型	東寄せL字型
全体ゾーニング				
アクセス・アプローチ	車 →	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場を敷地西側に配置することにより、一般車両は左折で駐車場に入ることができる △ 東側からの右折による一般車両の進入にも考慮を要する 	<ul style="list-style-type: none"> △ 駐車場を敷地東側に配置すると、一般車両は左折で駐車場に入る際、歩行者の動線と重なる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場を敷地西側に配置することにより、一般車両は左折で駐車場に入ることができる △ 東側からの右折による一般車両の進入にも考慮を要する
	人 →	<ul style="list-style-type: none"> ○ 南北に歩行者動線を確保することで、2方向から市民会館を訪れることができる ○ 壁面後退（セットバック）により敷地北側の道路環境が改善され、J Rやバス利用者、歩行者のアクセスに配慮できる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 南北の歩行者動線を確保することで、2方向から市民会館を訪れることができる ○ 壁面後退（セットバック）により敷地北側の道路環境が改善され、J Rやバス利用者、歩行者のアクセスに配慮できる 	<ul style="list-style-type: none"> △ 敷地北側の壁面後退（セットバック）による道路環境改善が難しく、J Rやバス利用者など北側からの歩行者のアクセスに配慮する必要がある
	搬出入 →	<ul style="list-style-type: none"> ○ バックヤードと駐車場が異なる位置にあるため、搬出入と一般車両の動線を分けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ バックヤードと駐車場が異なる位置にあるため、搬出入と一般車両の動線を分けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ バックヤードと駐車場が異なる位置にあるため、搬出入と一般車両の動線を分けることができる
土地利用	駐車場 P	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の市民会館より多くの駐車場スペースを確保できる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の市民会館より多くの駐車場スペースを確保できる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の市民会館より多くの駐車場スペースを確保できる
	オープンスペース OS	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北面の壁面後退（セットバック）により道路と連続したスペースを確保できる × 敷地内部にオープンスペースを確保することが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北面の壁面後退（セットバック）により道路と連続したスペースを確保できる × 敷地内部にオープンスペースを確保することが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホールと連続したオープンスペースが確保できる △ ホワイエの配置場所によりオープンスペースとの面積バランスを考慮する必要がある
	建物位置	<ul style="list-style-type: none"> ○ 敷地東側にホールなどの高さのあるボリュームを配置することで西側住宅地に対する景観上の影響を抑えることができる △ 外部から内部での活動の様子がややわかりにくくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街への目印となるため、市民がより訪れやすくなる × 敷地西側にホールなどの高さのあるボリュームが配置されるため、西側住宅地に対する景観上の影響が懸念される 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 敷地東側にホールなどの高さのあるボリュームを配置することで西側住宅地に対する景観上の影響を抑えることができる

ゾーニングパターン

		北寄せ型①	北寄せ型②	北寄せ型③
全体ゾーニング				
アクセス・アプローチ	車 	○ 駐車場を敷地西側に配置することにより、一般車両は左折で駐車場に入ることができる △ 東側からの右折による一般車両の進入にも考慮を要する	○ 駐車場を敷地西側に配置することにより、一般車両は左折で駐車場に入ることができる △ 東側からの右折による一般車両の進入にも考慮を要する	× 駐車場が東西に分散しているため、一般車両の動線が複雑となる
	人 	△ 敷地北側の壁面後退（セットバック）による道路環境改善が難しく、JRやバス利用者など北側からの歩行者のアクセスに配慮する必要がある	△ 敷地北側の壁面後退（セットバック）による道路環境改善が難しく、JRやバス利用者など北側からの歩行者のアクセスに配慮する必要がある	○ 南北の歩行者動線を敷地中央で確保できる △ 敷地北側の壁面後退（セットバック）による道路環境改善が難しく、JRやバス利用者など北側からの歩行者のアクセスに配慮する必要がある
	搬出入 	× バックヤードと駐車場が同じ位置にあるため、搬出入と一般車両の動線が重なる	× バックヤードとオープンスペースが同じ位置にあるため、搬出入と歩行者動線が重なる	× バックヤードと駐車場が同じ位置にあるため、搬出入と一般車両の動線が重なる
土地利用	駐車場 	△ 現在の市民会館と同程度のまとまった駐車場スペースを確保できる	△ 現在の市民会館と同程度のまとまった駐車場スペースを確保できる	× 駐車場が分離しているため、一般車両の動線が複雑となる
	オープンスペース 	○ 敷地南側にオープンスペースを幅広く確保することで、南側既存遊歩道との連続した整備ができる ○ 敷地南側のオープンスペースと屋内ロビーとのつながりが工夫できる	○ ホールと連続したオープンスペースが確保できる	○ 敷地南側にオープンスペースを幅広く確保することで、南側既存遊歩道との連続した整備ができる ○ 人の集まりやすい、求心性のある広場を確保することができる
	建物位置 	○ 南北方向の表裏を明確にでき、建物の表側が目印となりやすい × 敷地西側にホールなどの高さのあるボリュームが配置されるため、西側住宅地に対する景観上の影響が懸念される	○ 敷地東側にホールなどの高さのあるボリュームを配置することで西側住宅地に対する景観上の影響を抑えることができる ○ 南北方向の表裏を明確にでき、建物の表側が目印となりやすい △ ホール以外の機能（活動・展示窓口）とオープンスペースの連携が困難となる	○ 南北方向の表裏を明確にでき、建物の表側が目印となりやすい